

政策評価・施策評価の評価結果について

宮城県行政評価委員会の答申で示された意見を踏まえて、評価原案を見直し、県としての最終的な評価結果を決定しました。

「政策・施策の成果」について、「評価の区分」及び「評価の理由」を一部修正しました。また、「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」についても、原案の内容を一部修正しました。

その状況は、次のとおりです。

1 宮城の将来ビジョンの体系の政策・施策評価（最終）

政策評価・施策評価（最終） （政策・施策の成果）		評価の区分				計
		順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている	
政策評価 （政策数）	評価結果	2	9	3	0	14
	（参考）評価原案	1	10	3	0	14
施策評価 （施策数）	評価結果	3	23	7	0	33
	（参考）評価原案	2	24	7	0	33

2 宮城県震災復興計画の体系の政策・施策評価（最終）

政策評価・施策評価（最終） （政策・施策の成果）		評価の区分				計
		順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている	
政策評価 （政策数）	評価結果	0	7	0	0	7
	（参考）評価原案	0	7	0	0	7
施策評価 （施策数）	評価結果	4	18	1	0	23
	（参考）評価原案	4	18	1	0	23

【「評価の区分」を原案から修正した施策について】

○宮城の将来ビジョン及び将来ビジョン

政策12 豊かな自然環境，生活環境の保全

- ・「概ね順調」から「順調」に修正

政策12－施策29 豊かな自然環境，生活環境の保全

- ・「概ね順調」から「順調」に修正

【書面審議の実施状況について】

第1分科会では、宮城の将来ビジョンについては2政策9施策（65%）、震災復興計画については2政策と6施策（90%）を書面審議としました。

第2分科会では、宮城の将来ビジョンについては4政策7施策（65%）、震災復興計画については2政策5施策（95%）を書面審議としました。

第3分科会では、宮城の将来ビジョンについては5政策7施策（92%）、震災復興計画については3政策9施策（92%）を書面審議としました。

	宮城の将来ビジョンの体系						宮城県震災復興計画の体系					
	政策			施策			政策			施策		
	対面 審議	書面 審議	計	対面 審議	書面 審議	計	対面 審議	書面 審議	計	対面 審議	書面 審議	計
第1分科会	3	2	5	3	9	12	0	2	2	1	6	7
第2分科会	0	4	4	6	7	13	0	2	2	1	5	6
第3分科会	0	5	5	1	7	8	0	3	3	1	9	10
計	3	11	14	10	17	33	0	7	7	3	20	23

政策評価・施策評価 評価状況一覧表 【評価結果】

(1) 宮城の将来ビジョン及び将来ビジョン実施計画の体系

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】					
										目標指標等の名称及び達成度					
政策推進の基本方向1 富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～															
1	育成・誘致による県内製造業の集積促進	概ね順調	適切	概ね順調	1	地域経済を力強くけん引するものづくり産業（製造業）の振興	概ね順調	適切	概ね順調	製造品出荷額等（食料品製造業を除く）	A				
										製造品出荷額等（高度電子機械産業分）	A				
										製造品出荷額等（自動車産業分）	A				
2	観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化	概ね順調	適切	概ね順調	4	高付加価値型サービス産業・情報産業及び地域商業の振興	概ね順調	適切	概ね順調	サービス業の付加価値額	B				
										情報関連産業売上高	N				
										企業立地件数（開発系IT企業（ソフトウェア開発企業））	A				
3	地域経済を支える農林水産業の競争力強化	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	観光客入込数	B				
										観光消費額	A				
										外国人観光客宿泊者数	A				
4	アジアに開かれた広域経済圏の形成	概ね順調	適切	概ね順調	9	自立的に発展できる経済システム構築に向けた広域経済圏の形成	概ね順調	適切	概ね順調	農産物産出額	A				
										水田フル活用・生産調整地作付率	A				
										飼料用米の作付面積	B				
5	豊かな農林水産資源と結びついた食品製造業の振興	概ね順調	適切	概ね順調	3	豊かな農林水産資源と結びついた食品製造業の振興	概ね適切	概ね適切	概ね順調	1事業所当たり粗付加価値額（食料品製造業）	A				
										企業立地件数（食品関連産業等）	A				
										産学官連携による高度技術産業の集積促進	順調	適切	順調	産学官連携数	A
6	地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保	概ね順調	適切	概ね順調	7	地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保	やや遅れている	適切	やや遅れている	知的財産の支援（特許流通成約）件数	A				
										製造品出荷額等（食料品製造業）	A				
										製造品出荷額等（自動車産業分）	A				
7	主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	概ね順調	適切	概ね順調	5	地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現	概ね順調	適切	概ね順調	企業集積等による雇用機会の創出数	A				
										産学官連携による高度技術産業の集積促進	順調	適切	順調	産学官連携数	A
										産学官連携による高度技術産業の集積促進	順調	適切	順調	知的財産の支援（特許流通成約）件数	A
8	宮城県の貿易額（県内港湾・空港の輸出入額）	概ね順調	適切	概ね順調	8	県内企業のグローバルビジネスの推進と外資系企業の立地促進	概ね順調	適切	概ね順調	産学官連携による高度技術産業の集積促進	順調				
										環境保全型農業栽培面積	B				
										みやぎ食の安全安心取組宣言者数	B				
9	宮城県内の一人当たり県民所得	概ね順調	適切	概ね順調	9	自立的に発展できる経済システム構築に向けた広域経済圏の形成	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										東北6県及び新潟県の延べ宿泊者数	B				
										製造品出荷額等（自動車産業分）	A				
10	外国人観光客宿泊者数	概ね順調	適切	概ね順調	5	地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										外国人観光客宿泊者数	A				
										外国人観光客宿泊者数	A				
11	主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	概ね順調	適切	概ね順調	3	豊かな農林水産資源と結びついた食品製造業の振興	概ね適切	概ね適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										製造品出荷額等（食料品製造業）	A				
										1事業所当たり粗付加価値額（食料品製造業）	A				
12	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
13	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
14	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
15	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
16	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
17	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
18	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
19	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
20	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
21	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
22	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
23	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
24	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
25	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
26	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
27	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
28	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
29	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
30	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
31	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
32	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
33	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
34	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
35	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
36	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
37	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
38	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
39	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
40	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
41	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
42	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
43	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
44	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
45	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
46	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
47	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
48	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
49	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
50	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
51	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
52	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
53	水産加工品出荷額	概ね順調	適切	概ね順調	6	競争力ある農林水産業への転換	概ね順調	適切	概ね順調	外国人観光客宿泊者数	A				
										漁業生産額	A				
										主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚げ金額	B				
54	水産加工品出荷額	概ね順調	適切												

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】	
										目標指標等の名称及び達成度	
5	産業競争力の強化に向けた条件整備	概ね順調	適切	概ね順調	10	産業活動の基礎となる人材の育成・確保	概ね順調	適切	概ね順調	ライフステージに応じた基幹プログラムの推進件数	A
										県が関与する高度人材養成事業の受講者数	B
										基幹産業関連公共職業訓練の修了者数	B
										県立高等学校生徒のインターンシップ実施校率	B
					第一次産業における新規就業者数	N					
					11	経営力の向上と経営基盤の強化	概ね順調	適切	概ね順調	創業や経営革新の支援件数	A
										農業経営改善計画の認定数	B
										集落営農数	B
					12	宮城の飛躍を支える産業基盤の整備	概ね順調	適切	概ね順調	仙台塩釜港（仙台港区）のコンテナ貨物取扱量	A
										仙台塩釜港（仙台港区）の取扱貨物量（コンテナ貨物除き）	B
										仙台空港乗降客数	B
										仙台空港国際線乗降客数	B
高速道路のインターチェンジに40分以内で到達可能な人口の割合	A										
政策推進の基本方向2 安心と活力に満ちた地域社会づくり											
6	子どもを生き育てやすい環境づくり	やや遅れている	概ね適切	やや遅れている	13	次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり	やや遅れている	概ね適切	やや遅れている	合計特殊出生率	B
										育児休業取得率（男性）	C
										育児休業取得率（女性）	B
										保育所利用待機児童数（仙台市を除く）	C
										宮城県庁における男性職員の育児休業取得率	A
					14	家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成	やや遅れている	概ね適切	やや遅れている	朝食を欠食する児童の割合（小学6年生）	C
										平日、午後10時より前に就寝する児童の割合（小学5年生）	A
										平日、午前6時30分より前に起床する児童の割合（小学5年生）	A
										「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間が3時間以上」と答えた児童生徒の割合（小学5年生）	C
										「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間が3時間以上」と答えた児童生徒の割合（中学1年生）	C
										「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間が3時間以上」と答えた児童生徒の割合（高校2年生）	C
										「市町村家庭教育支援チーム」を設置する市町村数	C
										地域学校協働本部を設置する市町村数	C
										学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数（企業・団体）	B
学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数（個人）	A										
「みやぎ教育応援団」の活用件数	A										
7	将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり	やや遅れている	適切	やや遅れている	15	着実な学力向上と希望する進路の実現	やや遅れている	適切	やや遅れている	「授業が分かる」と答える児童生徒の割合（小学5年生）	B
										「授業が分かる」と答える児童生徒の割合（中学1年生）	A
										「授業が分かる」と答える児童生徒の割合（高校2年生）	B
										全国平均正答率とのかい離（小学6年生）	C
										全国平均正答率とのかい離（中学3年生）	C
										児童生徒の家庭等での学習時間（小学6年生：30分以上の児童の割合）	A
										児童生徒の家庭等での学習時間（中学3年生：1時間以上の生徒の割合）	B
										児童生徒の家庭等での学習時間（高校2年生：2時間以上の生徒の割合）	C
										大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離	A
										新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離	A
										体験活動やインターンシップの実施校率（体験学習（農林漁業）に取り組む小学校の割合）	B
										体験活動やインターンシップの実施校率（職場体験に取り組む中学校の割合）	B
										体験活動やインターンシップの実施校率（公立高等学校生徒のインターンシップ実施校率）	B
										県及び県教育委員会が主催する幼稚園教諭、保育士等を対象とした研修会の参加者数（悉皆研修を除く）	A
県立学校での一斉学習における「MIYAGI Style」の実施校数	A										

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】	
										目標指標等の名称及び達成度	
7	将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり	やや遅れている	適切	やや遅れている	16	豊かな心と健やかな体の育成	やや遅れている	適切	やや遅れている	「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合（小学6年生）	B
										「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合（中学3年生）	B
										「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた児童生徒の割合（小学6年生）	A
										「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた児童生徒の割合（中学3年生）	B
										不登校児童生徒の在籍者比率（小学校）	C
										不登校児童生徒の在籍者比率（中学校）	C
										不登校児童生徒の在籍者比率（高等学校）	C
										不登校児童生徒の再登校率（小・中）	C
										「不登校児童生徒の個票等を活用した引継を行っている」と答えた小・中学校の割合（小学校）	B
										「不登校児童生徒の個票等を活用した引継を行っている」と答えた小・中学校の割合（中学校）	B
										児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（小学5年生（男））	C
										児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（小学5年生（女））	C
										児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学2年生（男））	B
										児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離（中学2年生（女））	C
17	児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり	概ね順調	適切	概ね順調	保護者及び地域住民等に対して学校公開を実施している学校（小・中）の割合（小学校）	B					
					保護者及び地域住民等に対して学校公開を実施している学校（小・中）の割合（中学校）	B					
					学校関係者評価を広く公表している県立高等学校の割合	B					
					学校外の教育資源を活用している公立高等学校の割合	B					
					特別支援学校の児童生徒が居住地の小・中学校の児童生徒と交流及び共同学習した割合	B					
					基金事業における新規雇用者数	B					
8	生涯現役で安心して暮らせる社会の構築	概ね順調	要検討	概ね順調	18	多様な就業機会や就業環境の創出	概ね順調	概ね適切	概ね順調	正規雇用者数	A
										高年齢者雇用率	A
										新規高卒者の就職内定率	B
										みやぎジョブカフェ利用者（併設の仙台学生職業センターを含む）の就職者数	B
										障害者雇用率	B
										介護職員数	B
										第一次産業における新規就業者数	N
					19	安心できる地域医療の充実	概ね順調	要検討	概ね順調	県の施策による自治体病院等（県立病院を除く）への医師配置数	A
										病院収容時間	B
										病院及び介護サービス施設、事業所に従事するリハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）の数	N
					20	生涯を豊かに暮らすための健康づくり	概ね順調	概ね適切	概ね順調	新規看護職員充足率	B
										認定看護師数	C
										健康寿命（要介護2以上の認定者数をもとに算定したもの）男性	B
					21	高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり	概ね順調	適切	概ね順調	健康寿命（要介護2以上の認定者数をもとに算定したもの）女性	B
3歳児のむし歯のない人の割合	A										
自殺死亡率（人口10万対）	A										
22	障害があっても安心して生活できる地域社会の実現	概ね順調	適切	概ね順調	認知症サポーター数	A					
					介護支援専門員に対する他職種連携に向けた支援回数	A					
					週1回以上実施される住民運営の介護予防活動参加率	C					
					生活支援コーディネーター終了者数	A					
					特別養護老人ホーム入所定員数	B					
					介護職員数	B					
					就労支援B型事業所における工賃の平均月額	B					
グループホーム利用者数	B										
入院中の精神障害者の地域生活への移行（入院後3ヶ月後の退院率）	B										
入院中の精神障害者の地域生活への移行（入院後1年後の退院率）	B										
入院中の精神障害者の地域生活への移行長期入院者数（在院期間1年以上）	C										
「だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づく適合証の累計交付数	A										

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】					
										目標指標等の名称及び達成度					
8	生涯現役で安心して暮らせる社会の構築	概ね順調	要検討	概ね順調	23	生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興	概ね順調	概ね適切	概ね順調	みやぎ県立大学講座における受講率	B				
										市町村社会教育講座の参加者数	B				
										みやぎ県民文化創造の祭典参加者数（うち出品者・出演者等の数）	A				
9	コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実	順調	適切	順調	24	コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実	順調	適切	順調	総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率	C				
										商店街再生加速化計画策定数	A				
										1人当たり年間公共交通機関利用回数	A				
										地域交通計画の策定市町村数	A				
										「みやぎ移住サポートセンター」を通じたUIターン就職者数	A				
地域再生計画の認定数	A														
10	だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり	概ね順調	概ね適切	概ね順調	25	安全で安心なまちづくり	概ね順調	概ね適切	概ね順調	刑法犯認知件数	A				
										市町村における安全・安心まちづくりに関する推進組織の設置状況数	A				
										交通事故死亡者数	C				
					26	外国人も活躍できる地域づくり	概ね順調	適切	概ね順調	外国人も活躍できる地域づくり	概ね順調	適切	概ね順調	多言語による生活情報の提供実施市町村数	A
														外国人相談対応の体制を整備している市町村数	C
														日本語講座開設数	A
政策推進の基本方向3 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり															
11	経済・社会の持続的発展と環境保全の両立	概ね順調	概ね適切	概ね順調	27	環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献	やや遅れている	適切	やや遅れている	再生可能エネルギーの導入量（熱量換算）	N				
										県内の温室効果ガス排出量	N				
										間伐による二酸化炭素吸収量（民有林）	C				
										県民一人一日当たりの一般廃棄物排出量	B				
										一般廃棄物リサイクル率	B				
12	豊かな自然環境、生活環境の保全	概ね順調	要検討	順調	29	豊かな自然環境、生活環境の保全	概ね順調	要検討	順調	産業廃棄物排出量	B				
										産業廃棄物リサイクル率	A				
										豊かな自然環境の保護・保全を目的とした指定地域の県土面積に占める割合	A				
										地域や学校教育と連携した農村環境保全等の協働活動に参加した人数	B				
										松くい虫被害による枯損木量	A				
13	住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成	やや遅れている	適切	やや遅れている	30	住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成	やや遅れている	適切	やや遅れている	大気中の浮遊粒子物質（沿道において環境基準値を超えないこと）	A				
										アドプトプログラム認定団体数	A				
										農村の地域資源の保全活動を行った面積	B				
										景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数	C				
14	巨大地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり	概ね順調	適切	概ね順調	31	巨大地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実	概ね順調	適切	概ね順調	主要幹線道路等の橋梁の耐震化完了数	B				
										多数の者が利用する特定建築物の耐震化率	B				
					32	洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進	概ね順調	適切	概ね順調	洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進	概ね順調	適切	概ね順調	要改修区間延長に対し時間雨量40mm相当の降雨により想定される水害を防止できる河川区間延長の増加率	C
														土砂災害危険箇所におけるハード対策実施箇所数	B
														土砂災害危険箇所におけるソフト対策実施箇所数	A
														土砂災害から守られる住宅戸数	B
33	地域ぐるみの防災体制の充実	概ね順調	適切	概ね順調	地域ぐるみの防災体制の充実	概ね順調	適切	概ね順調	防災リーダー（宮城県防災指導員等）養成者数	A					
									自主防災組織の組織率	B					

- 「評価原案 政策の成果」は、政策を構成する施策の成果等から、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 「評価原案 施策の成果」は、本表に掲載している目標指標等の達成状況のほか、県民意識、社会経済情勢、施策を構成する事業の実績及び成果等を踏まえて、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 宮城県行政評価委員会の判定は、県の「評価原案 政策・施策の成果」の妥当性について「適切・概ね適切・要検討」の3区分により判定されたものです。
- 県では「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」について、政策・施策の進捗状況等を踏まえて評価していますが、記述方式で評価を行っているため、本一覧には県の評価状況を掲載していません。また、宮城県行政評価委員会からは、県が示す課題と対応方針に対する意見を頂いています。具体的な内容については評価書を御覧ください。
- 「評価結果 政策・施策の成果」は、宮城県行政評価委員会の答申（判定及び意見）を踏まえて県の評価原案を見直し、最終的な評価を行った結果です。
- 目標指標等の達成度の区分は、次のとおりです。
A：目標値を達成している（達成率100%以上） B：目標値を達成しておらず、達成率80%以上100%未満 C：目標値を達成しておらず、達成率80%未満 N：（判定不能）実績値が把握できない等の理由で、判定できない。

(2) 宮城県震災復興計画及び震災復興実施計画の体系

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城県 県行政評価委員 会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城県 県行政評価委員 会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】						
										目標指標等の名称及び達成度		県民 意識 調査 結果				
1	被災者の生活再建と生活環境の確保	概ね順調	概ね適切	概ね順調	1	被災者の生活環境の確保	概ね順調	概ね適切	概ね順調	災害公営住宅の整備戸数	A	II				
										被災に伴う避難者数	A					
										消費生活出前講座の開催数	B					
2	持続可能な社会と環境保全の実現	概ね順調	概ね適切	概ね順調	3	廃棄物の適正処理	-	-	-	災害廃棄物等処理率（県処理分）	-	-				
										再生可能エネルギー等の導入量（熱量換算）	N					
										県内の温室効果ガス排出量	N					
2	保健・医療・福祉提供体制の回復	概ね順調	要検討	概ね順調	1	安心できる地域医療の確保	順調	要検討	順調	被災した病院、有床診療所の復旧箇所数	A	II				
										災害拠点病院の耐震化完了数	A					
										医療勤務環境改善マネジメントシステム導入医療機関数	A					
					2	未来を担う子どもたちへの支援	概ね順調	適切	概ね順調	2	被災した保育所の復旧箇所数	適切	概ね順調	被災した児童館及び児童センターの復旧箇所数	B	I
														被災した児童館及び児童センターの復旧箇所数	A	
														認知症サポーター数	A	
					3	だれもが住みよい地域社会の構築	概ね順調	適切	概ね順調	3	生活支援コーディネーター修了者数	適切	概ね順調	被災した障害者福祉施設の復旧箇所数	A	I
														被災した障害者福祉施設の復旧箇所数	B	
														被災した障害者福祉施設の復旧箇所数	B	
3	「富県宮城の実現」に向けた経済基盤の再構築	概ね順調	適切	概ね順調	1	ものづくり産業の復興	概ね順調	適切	概ね順調	津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金の採択企業数	B	III				
										復興に向けた相談助言や取引拡大・販路開拓等の支援企業数	B					
					2	商業・観光の再生	概ね順調	適切	概ね順調	2	仮設店舗から本設店舗への事業者移行率	適切	概ね順調	観光客入込数	C	III
														観光客入込数	B	
					3	雇用の維持・確保	概ね順調	適切	概ね順調	3	基金事業における新規雇用者数（震災後）	適切	概ね順調	正規雇用者数	B	III
														正規雇用者数	A	
新規高卒者の就職内定率	B															
4	農林水産業の早期復興	概ね順調	適切	概ね順調	1	魅力ある農業・農村の再興	概ね順調	適切	概ね順調	津波被災農地の復旧面積	A	II				
										津波被災地域における農地復興整備面積	A					
										被災地域における先進的園芸経営体（法人）数	B					
										高能力繁殖雌牛導入・保留頭数	A					
										効率的・安定的農業経営を営む担い手への農地利用集積率	B					
										林業産出額	B					
					2	活力ある林業の再生	概ね順調	適切	概ね順調	2	木材・木製品出荷額	適切	概ね順調	海岸防災林（民有林）復旧面積	B	II
														海岸防災林（民有林）復旧面積	A	
														木質バイオマス活用導入施設数	A	
														木質バイオマス活用導入施設数	A	
					3	新たな水産業の創造	概ね順調	適切	概ね順調	3	主要5漁港（気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜）における水揚金額	適切	概ね順調	水産加工品出荷額	B	II
														水産加工品出荷額	N	
4	一次産業を牽引する食産業の振興	概ね順調	適切	概ね順調	4	沿岸漁業新規就業者数	適切	概ね順調	製造品出荷額等（食料品製造業）	N	II					
									製造品出荷額等（食料品製造業）	A						

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城県 県行政評価委員 会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城県 県行政評価委員 会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】						
										目標指標等の名称及び達成度		県民意識調査結果				
5	公共土木施設の 早期復旧	概ね順調	適切	概ね順調	1	道路、港湾、空 港などの交通基 盤の確保・整備 促進	概ね順調	適切	概ね順調	公共土木施設災害復旧事業（道路・橋梁）の完了数	B	I				
										主要幹線道路等の橋梁の耐震化完了数	B					
										仙台塩釜港（仙台港区）のコンテナ貨物取扱量	A					
										2	海岸、河川など の県土保全	やや 遅れている	概ね適切	やや 遅れている	比較的発生頻度の高い津波に対し、施設の防護機能 を有する海岸数	C
比較的発生頻度の高い津波に対し、施設の防護機能 を有する河川数	C															
3	上下水道などの ライフラインの 整備	概ね順調	適切	概ね順調	緊急時バックアップ用の広域水道連絡管整備事業 の進捗率	B	II									
					流域下水道における長寿命化対策設備数	A										
4	沿岸市町をはじめ とするまちの 再構築	概ね順調	適切	概ね順調	1	安全・安心な学 校教育の確保	概ね順調	適切	概ね順調	防災公園事業の完了数	A	I				
										住宅等建築が可能となった被災市街地復興土地区 画整理事業地区数	B					
										住宅等建築が可能となった防災集団移転促進事業 地区数	A					
										2	安全・安心な学 校教育の確保	概ね順調	適切	概ね順調	スクールカウンセラーの配置率（市町村教育委員 会・公立中学校・県立高等学校）	A
地域合同防災訓練等、具体的な取組が実施されて いる学校の割合	B															
3	家庭・地域の教 育力の再構築	概ね順調	概ね適切	概ね順調	家庭教育に関する研修会への参加延べ人数	A	I									
					地域学校安全委員会等の連絡会議を設置している 学校の割合	A										
					市町村における子育てサポーター及び子育てサ ポーターの活動者数	A										
4	生涯学習・文 化・スポーツ活 動の充実	順調	適切	順調	子育てサポーター要請講座受講者数	A										
					災害復旧工事が完了した県立社会教育施設数	A	II									
7	防災機能・治安 体制の回復	概ね順調	適切	概ね順調	1	防災機能の再構 築	順調	適切	順調	被災文化財（国・県・市町村指定）の修理・修復 事業完了件数	A	II				
										防災資機材整備完了圏域防災拠点数	A					
										2	大津波等への備 え	順調	適切	順調	災害拠点病院の耐震化完了数	A
															沿岸部の津波避難計画作成市町村数	A
3	自助・共助によ る市民レベルの 防災体制の強化	概ね順調	適切	概ね順調	防災リーダー（宮城県防災指導員等）養成者数	A	I									
					4	安全・安心な地 域社会の構築	概ね順調	適切	概ね順調	刑法犯認知件数	A	I				
交通事故死者数	C															

- 「評価原案 政策の成果」は、政策を構成する施策の成果等から、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 「評価原案 施策の成果」は、本表に掲載している目標指標等の達成状況のほか、県民意識、社会経済情勢、施策を構成する事業の実績及び成果等を踏まえて、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 宮城県行政評価委員会の判定は、県の「評価原案 政策・施策の成果」の妥当性について「適切・概ね適切・要検討」の3区分により判定されたものです。
- 県では「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」について、政策・施策の進捗状況等を踏まえて評価していますが、記述方式で評価を行っているため、本一覧には県の評価状況を掲載していません。また、宮城県行政評価委員会からは、県が示す課題と対応方針に対する意見を頂いています。具体的な内容については評価書を御覧ください。
- 「評価結果 政策・施策の成果」は、宮城県行政評価委員会の答申（判定及び意見）を踏まえて県の評価原案を見直し、最終的な評価を行った結果です。
- 目標指標等の達成度の区分は、次のとおりです。
A：目標値を達成している（達成率100%以上） B：目標値を達成しておらず、達成率80%以上100%未満 C：目標値を達成しておらず、達成率80%未満
N：（判定不能）実績値が把握できない等の理由で、判定できない。
- 県民意識調査結果の区分は、次のとおりです。
I：満足群の割合40%以上かつ不満群の割合20%未満 II：「I」及び「III」以外 III：満足群の割合40%未満かつ不満群の割合20%以上